



〒584-0078
大阪府富田林市加太 2-7-7
TEL/FAX:072-368-3135
E-mail: user@ut-net.jp https://ut-net.jp

令和7年6月30日発行(第278号) 毎月5日発行(特別号)
年間購読料 6,000円 発行所 株式会社ユーザー通信社 発行人 植村和人

MEASUREMENT PRIDE

精密測定機器

UNO 宇野株式会社

URL http://www.uno.co.jp/

Cominix 決算説明会開催 今期売上高400億円へ M&A、海外マーケット等への戦略投資加速が順調に推移



▲決算説明会に臨む(左)柳川社長と(右)柳川会長

化に迅速に対応していくと語った。
2025年3月期の業績は、連結売上高は前期比5.2%増の301億2700万円、営業利益は同26.3%減の5億5400万円、経常利益は同32.9%減の5億6300万円、当期純利益は同93.2%減の3600万円の増収減益となった。

この要因について、売上高は堅調に推移したものの、主力の切削工具事業の低迷やKamogawaグループのM&Aや人件費のアップ、物流体制のた。

切削は増収減益、耐摩・海外は減収減益、光製品が増収増益

セグメント別では、切削工具事業において主要販売先である自動車・建設業界の需要低迷や設備投資の動きが鈍く、全体として販売拡大に至らなかったことに加え、販売管理費の増加などにより、売上高は1億6700万円(前年度比2.1%増)、営業利益は1億1800万円(同16.4%減)の増収減益となった。

また、新中期経営計画(26年度3月期)の連結売上高400億円(前期比32.8%増)、営業利益10億円(同80.3%増)、経常利益9億6200万円(同70.7%増)、当期純利益5億9千万円とした。

海外事業では、成長市場のインドやメキシコの市場開拓や販売拡大が進んだものの、中国経済の低迷が影響し、売上高72億9100万円(同1.2%減)、営業利益は1億9200万円(同32.2%減)の減収減益。

光製品事業は新規顧客との開発・量産案件が着実に進展し、売上高は14億5800万円(同8.2%増)、営業利益は9500万円(同83.1%増)の増収増益となった。

さらに柳川会長は、M&Aによるシナジー効果について「当社とKamogawaとは市場や商品構成など、何もかも補完関係にあり、両社の国内外でのネットワークや主要顧客網、取扱商品・サービスを掛け合わせることで、ものづくり専門会社としての新たな価値を提供していく」とアピールした。

これらをふまえ、今期(26年度3月期)の連結業績予想については、連結売上高400億円(前期比32.8%増)、営業利益10億円(同80.3%増)、経常利益9億6200万円(同70.7%増)、当期純利益5億9千万円とした。

ユーザー通信オンライン
https://ut-net.jp

紙面掲載以外の
記事はこちらで!



Cominixは6月2日、大阪・堺筋本町の本社にて、柳川修一社長をはじめ、柳川重昌会長、林祐介常務(管理本部長)、澤口典宏常務(さくさく社長)らが出席し、2025年3月期決算説明会を開催した。

柳川修一社長「もっとスリムに、素早く、必要なソリューションを投入」 柳川重昌会長「何もかも補完関係にあるKamogawaのM&A」

しく、特に主力の切削工具分野の低調により、前期の業績も増収減益となったとのコメントに続き、柳川社長は「業界や状況だが、経済環境の

再構築など、将来を見通した投資活動を実施したこと、販売管理費が増加したと説明した。

年12月)を、さらには「収益性向上・強靱な財務体質の実現」においては、名古屋ロジセンターの機能統合(昨年11月)を、それぞれ強調した。

その上で、同プラン2年目となる、26年度3月期の連結業績予想について柳川社長は「生産性向上に貢献する高度専門商社を基本方針に、独自の高い商材の拡充や成長投資の実施などの施策を中心にした持続的な成長と変革のための施策を引き続き推進する」と述べ、「与えられた環境に

『CoroDrill® DE10』を導入

サンドビック



サンドビック・コー等々のスベア部品が必要ない、迅速で簡単にヘッドの取り付け取り外しが可能、トルク管理が必要ない、といった従来のクランプ方式のメリットをもちながら、課題となっていたドリルボディの寿命の短さや不安定さを解決している。

ヘッドは、中心部の食い付き性、コーナ部の強度を考慮した複数の先端角からなるジオメトリを持ち、求心性が格段に向上した。また、ヘッドコーナ部が強化され、高い切削条件によりコーナ部で溶着や逃げ面摩耗が集中しても、チップングの発生を抑えることができる。

図面なしでも OK ロット 100 台から相談可能



企画・製造・梱包・出荷までノンストップ

あなたの作りたいを トータルサポート



東大阪の OEM エキスパート
株式会社 林 製作所

TEL:072-960-0500

詳しくはこちらの HP へ



日伝 事業方針説明会

最適な組み合わせによる「製造業DX拡大」を推進

前期は増収増益、今期は営業利益減予想

熊本ロジスを新設、半導体需要に対応

日伝（本社＝大阪市中央区上本町西）は5月9日、大阪市北区の帝国ホテル大阪に主力仕入先の代表を招き、「2025年度（第75期）事業方針説明会」を開催した。

福家利一社長は最初に、国内外および機械器具関連業界の市場環境

を説明した。売上高は前期比6・2％増の1347億7100万円、営業利益は同17・5％増の68億2400万円、経常利益は同12・0％増の72億円、当期純利益は同4・7％増の48億9200万円と増収増益となった。その上で、今期26年3月期の連結業績予想では、売上高は前期比3・9増の1400億円、営



▲代表取締役社長 福家利一氏（左）と、副社長 佐々木 隆氏（右）

業利益は同1・8％減の67億円、経常利益は前期と同じ72億円、当期純利益は0・2％増の49億円とした。

次いで、中期経営計画での「将来にわたり『なくちはならない企業・日伝』を目指す」など経営基本方針および重点施策である「顧客価値の最大化」を確認し、成長市場でのビジネス拡大と社会・環境課題ビジネスの事業展開を積極的に取り組むと強調した。今期の主要方針と施策として、複雑化する課題を最適な組み合わせにより製造業DXで解決する取り組みを推進するとし、昨期、子会社化したアペルザとの協業による

事業成果を披露。具体的事例として、日伝が「使い勝手」をプロデュースし開発した、受発注業務を大幅に効率化する『アペルザDESK』などDXツールの開発・普及展開をはじめ、次世代イノベーションを創造する体験型ソリューション『&NLABO』の活用実績などをアピール。さらに、独自の製品活動やR&D、マーケティング、広報コンセプト「デンデンデンデン心揺さぶるこの拍動」などを紹介し、理解と協力を求めた。

最後に、設備投資として、新設した『熊本ロジス』について、「自家消費型（余剰発電）太陽光発電システムに加え、半導

おことわり
好評連載中のツーリングコンシェルジュ・清水浩氏による「工具需要の視点」は、紙面構成上の都合で今回はお休みとなります。次回をお楽しみに！

体業界にも対応した簡易クリーンブースを設置。今年8月1日に稼働すると説明し、熊本ロジスと埼玉・蓮田物流センター（26年12月頃竣工予定）によるワンストップ機能やDXサービスの拡充、企業価値向上を志向した広報戦略に注力し、ソリューションビジネスを着実に推進するとの方針を示した。



▲会務部長 佐々木 隆氏

65社が古里社を再編する中、古里社長が事業再編を説明し、5年12月期第1四半期決算（連結）の報告に続き、中期経営計画「UNISOLO」の基本戦

総会には、同社名古屋支社の仕入先メーカーで構成する会員企業82社のうち65社が出席。はじ

次に、吉里社長の5月12日公表した2025年12月期第1四半期決算（連結）の報告に続き、中期経営計画「UNISOLO」の基本戦

略である新たな事業領域への展開について、「グループ化による取り組みも、事業ねじれなどにより、期待した成果が発現しなかったのが実態」と明かした。

「そこで、グループ機能統合による新ソリューションの創出を目指し、今年1月にコーポレート業務において、業務の効率化と品質向上を通じた専門性の向上等を目的に、新会社（UNISOLO ビジネスパートナーズ）を設立した」とし、こう

「業績はコロナ前ピーク時の92％とした上で、24年度の部門別売上推移では、機工部門が対前年比4・8％増、機械部門が同0・1％増、住設部門が同8・7％増等を報告したのに続き、中部機械加工システム展をはじめ、各地域ニーズに密着したソリューション展など、メーカーと販売店ユ

「25年度の名古屋支社スローガンを『共に創る未来』とした。グループ各社との連携を強化し、シナジー効果を加速させ、存在価値を高めると共に、人と人のつながりを深めていきたい」

滋賀・長浜で開催

中部ジーネット会総会

名古屋支社スローガンは

「共に創る未来」

事業ねじれを解消、再編でシナジー創出加速（吉里社長）

ジーネット（本社＝大阪市中央区南新町）は6月5日、滋賀県長浜市のグランドメルキール琵琶湖リゾート&スバにて「2025年 中部ジーネット会総会」を開催した。

「来年1月には、マルカとジーネットの経営統合による機械・工具セグメントの責任会社『ユニソル』の設立を予定している。また、マルカの建設機械事業は分社化し新会社を設立し、ジーネットの住宅設備事業は建設資材セグメントの責任会社であるフルサト工業に移管する計画だ」

「業績はコロナ前ピーク時の92％とした上で、24年度の部門別売上推移では、機工部門が対前年比4・8％増、機械部門が同0・1％増、住設部門が同8・7％増等を報告したのに続き、中部機械加工システム展をはじめ、各地域ニーズに密着したソリューション展など、メーカーと販売店ユ

「25年度の名古屋支社スローガンを『共に創る未来』とした。グループ各社との連携を強化し、シナジー効果を加速させ、存在価値を高めると共に、人と人のつながりを深めていきたい」

産業・工業・機械

基板用硝子

耐熱用硝子
電子用硝子
石英硝子

光学研磨硝子
バイレックス
バイコール

平岡特殊硝子製作株式会社

〒550-0013 大阪市西区新町4-7-8
TEL. 06-6531-2505 FAX. 06-6538-2225

いつまでも「昭和」思考は続かない。

新しい力新しいやり方で力を発揮する。
勢いある新世代の力をオールドパワーがしっかり支えて
次世代に引き継いでいく。
エーレックは、人生100年時代を見据えた
人材の価値提案を行っています。

【労働者派遣事業】
御社のニーズを汲み取り、最適な人材を派遣

【フィールドメンテナンス事業】
家電・OA機器のメンテナンスサービスを提供

A-rec

【労働者派遣事業 アウトソーシング事業】株式会社エーレック

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-8-33 日宝新大阪第2ビル3階

TEL:06-6392-8851 FAX:06-6392-8853

本社 / 大阪 支店 / 名古屋・千葉

エーレック 検索

https://www.a-rec.jp